

監査報告書

平成 27 年 5 月 16 日

学校法人 関西女子学園
理事会 御中
評議員会 御中

学校法人 関西女子学園

監事 萩原勝雄 
監事 山本宣雄 

私たち学校法人関西女子学園の監事は、私立学校法第 37 条第 3 項及び学校法人関西女子学園寄附行為第 16 条に基づき、学校法人関西女子学園の平成 26 年度（平成 26 年 4 月 1 日から平成 27 年 3 月 31 日まで）の業務及び財産の状況について監査いたしました。

監査の方法は、理事会及び評議員会に出席するほか、理事から業務の報告を聴取し重要な決裁書類等を閲覧し、主要な関係部署において業務及び財産の状況を調査し、計算書類につき検討を加えました。

監査の結果、学校法人関西女子学園の業務に関する決定及び執行は適切であり、計算書類すなわち、資金収支計算書、消費収支計算書及び貸借対照表並びに収益事業に係る貸借対照表及び損益計算書は、会計帳簿の記載と合致し、法人の収支及び財産の状況を正しく示しており、学校法人の業務又は財産に関し不正の行為又は法令若しくは寄附行為に違反する重大な事実はないものと認めます。

以上